

令和6年度決算 生駒市国保財政概要

令和6年度決算収支

生駒市国民健康保険

収入 9,700,526,288 円、支出 9,688,826,095 円で 11,700,193 円が歳計剰余金となり、全額を国民健康保険財政調整基金に積み立て、基金額は、1,132,491,907 円となりました。

また、本市では、平成 30 年度の国保改革による令和 6 年度の奈良県内の保険料率の統一のため、令和 2 年度、令和 4 年度、令和 6 年度の改定を実施させていただきました。

国保財政の収入 9,700,526,288 円 (前年度 10,810,191,110)		
①国保税	2,133,490,794 円	(2,144,811,852)
②国庫支出金	21,135,000 円	(0)
③県支出金	6,784,371,868 円	(7,708,007,112)
・保険給付費等交付金(普通交付金)	6,700,391,868 円	(7,121,608,112)
・〃(特別交付金)	83,980,000 円	(586,399,000)
④一般会計繰入金	745,896,476 円	(617,679,312)
⑤財政調整基金繰入金	0 円	(306,592,001)
⑥その他	15,632,150 円	(33,100,833)

- * 「保険給付費等交付金(普通交付金)」・・・保険給付に要した費用は、県から全額交付される。
(ただし、出産育児一時金については、1/3 が普通交付金、2/3 が一般会計繰入金)
令和 3 年度から、特定健診費用の 1/3 負担分、税、一部負担金の条例減免分も交付される。
- * 「保険給付費等交付金(特別交付金)」・・・国の特別調整交付金分、保険者努力支援制度交付金分、県 2 号繰入金分、特定健診費用の 2/3 負担分
- * 「一般会計繰入金」・・・安定した国保運営を図るため、一般会計から繰入れるもの。法定繰入金は次のとおり。保険基盤安定繰入金、未就学児均等割保険料負担金、産前産後期間保険料負担金、事務費等繰入金、出産育児一時金繰入金、財政安定化支援事業繰入金

国保財政の支出 9,688,826,095 円 (前年度 10,810,191,110)		
①保険給付費	6,703,904,781 円	(7,142,775,670)
②国保事業費納付金	2,729,044,001 円	(3,413,571,326)
③総務費	171,354,072 円	(151,481,646)
④保健事業費	76,315,524 円	(91,908,886)
⑤その他	8,207,717 円	(10,453,582)

- * 「保険給付費」：療養の給付や高額療養費等、被保険者の保険診療にかかる医療費
- * 「国保事業費納付金」：県が市町村ごとの所得水準等を考慮し、市町村ごとに決定する。
- * 「総務費」：国保制度を運営するための人件費や事務費
- * 「保健事業費」特定健康診査、保健指導などの事業に係る経費

